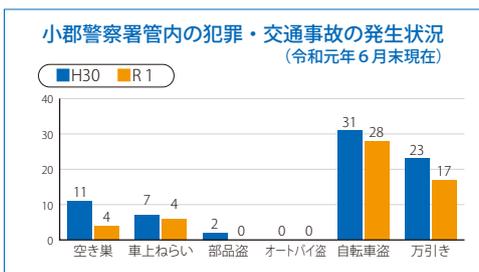


飲酒運転の撲滅

平成30年の県内の飲酒運転事故発生件数は144件で、全国ワースト6位です。お酒はなかなか抜けません。家族や職場の同僚などに飲酒運転防止を呼び掛けるなどして、飲酒運転撲滅に取り組みましょう。また、ふらつきながら走る車や、酒を飲んで車を運転しようとしている人を見たら、110番通報してください。

「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」そして「見逃さない」



○刑法犯発生件数 140件(-63件)

○交通事故発生状況 発生件数 150件(-17件) 死者数 0人(-3人)

※()は、昨年同月比を示す

負傷者数 189人(-14人)



毎月9日は
防火の日

こちら119

久留米広域消防本部
三井消防署 ☎72-5101



台風から身を守るために

これから秋にかけ台風が発生しやすくなります。台風の接近が予想されているときは、早めに準備を整え、危険から身を守りましょう。

台風が接近する前

●事前の情報収集を

市のハザードマップで、危険箇所や避難場所をあらかじめ確認しておきましょう

●屋外での対策

飛ばされやすいものは屋内に収納するか、しっかり固定しましょう

●屋内での対策

窓にガムテープを貼るなどしてガラスの補強をしましょう

●ライフライン断絶に備える

断水に備え、飲料水の確保。避難に備え、非常持ち出し品を準備しましょう

●早めの避難

気象情報や避難に関する情報に十分注意し、危険が迫る前に安全な場所へ避難しましょう

台風が接近してからは身の安全を優先し、屋外へ出ないようにしましょう

消費生活相談室

小郡市消費生活相談室 ☎27-5188

窓口開設日
毎週月～金曜日
午前9時～正午、午後1時～4時

平成30年度消費生活相談の概要

平成30年度の小郡市消費生活相談室への相談件数は、情報提供を含め324件で、半数以上が60歳以上のからの相談です。相談内容の内訳や最近の傾向をお知らせします。

年代別の相談件数

年代	件数
未成年	7件
20代	27件
30代	18件
40代	33件
50代	45件
60代	61件
70歳以上	103件
その他	30件

相談件数の多い上位5位 主な内容・件数・最近の傾向

★通信サービス【デジタルコンテンツ、移動通信サービス、光通信】(62件)
スマートフォンなどを利用したSNSによるネット通販やアダルトサイト、儲け話などのトラブルが増加

★商品一般

【商品を特定していない架空請求など】(51件)
架空請求の相談が急増。相談件数は全国的に前年比約2倍。また、はがきやメールだけでなく、封書を使う手口も発生

★教養娯楽品【新聞購読、パソコン、携帯電話】(22件)

★金融・保険サービス【融資、ファンド、クレジット】(21件)
仮想通貨や投資関連の相談が増加傾向

★食料品【健康食品、飲料】(20件)
健康食品の定期購入トラブルが多い(特に若年層に多い)

【アドバイス】

★架空請求は、業者には連絡せずに無視しましょう

★ネット通販は、店の連絡先や日本語の表示などが不自然でないかよく確認しましょう。また、支払方法が前払いのみやブランド品などが極端に安価で販売されている場合は注意が必要です

★アダルトサイトのワンクリック請求は、契約が成立していないため、支払い義務はありません

★定期購入は「お試し価格」に惑わされずに、金額・契約期間・解約条件などをよく確認しましょう